

教科名	作業学習（家庭総合科）	学年	2 学年
-----	-------------	----	------

目 標	縫工や製菓などの作業、製品の意識調査、企画、受注、制作、販売、管理などを通して、生徒の社会で働くための基礎的・基本的な能力を高めるとともに、実践的な態度を育てる。
学年の目標	・ 作業に関する基礎的な知識や技術の定着を図り、作業や行動の幅を広げる。 ・ 働く上で必要な姿勢や態度・コミュニケーション能力を育てる。

月	時 数	単元名 題材名 【12 の力】	単元目標 (観点別の目標)	学習内容	評価の観点 (各段階 A～D の4評定で総合評価)
4		○オリエンテーション	【知識及び技能】 ・ 2 年次の学習内容について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 自分の課題を整理し、学習のねらいと照らし合わせて目標を設定する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 職業生活で求められる姿勢や態度について理解する。	○オリエンテーション ・ 家庭総合科作業学習の概要について（全学年合同オリエンテーション） ・ 2 年次の学習内容とねらいについて ・ 個人目標の設定	【知識及び技能】 ・ 2 年次の学習内容を理解し、作業の見通しを持つことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 職業生活で求められる姿勢や態度について理解することができる。
					評価方法 ・ 学習の様子、出席状況、学習の振り返り(作業日誌による評価)
5		○さくらプロジェクト ・ 受注式	【知識及び技能】 ・ 流通における受注業務の内容や進め方について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 自分の役割を理解し、主体的に仕事を行う。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 地域社会に貢献することの意義を理解し、活動への意欲を高める。	○事前準備(木工科と合同) ・ さくらプロジェクトの活動、目的について ・ 受注式の流れの確認 ・ 役割分担決定、業務内容検討 ○受注式(新得町役場) ・ 町長より注文書を受領 ○事後活動 ・ 反省	【知識及び技能】 ・ 流通の流れについて理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 自分の役割を理解し、主体的に仕事を行うことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 地域社会に貢献することの意義を理解し、活動への意欲を高めることができる。
					評価方法 ・ 学習の様子、出席状況、学習の振り返り(作業日誌による評価)
5 ～ 11		○学校祭販売製品 ・ 布製品	【知識及び技能】 ・ 基本的な縫工技術とともに、新たな技術を取り入れて製品を製作する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 製作工程の優先順位や所要時間を考えて効率よく製作を進める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 分からないことに対して自分で調べたり、周りに相談したりしながら製作を進める。	○学校祭販売製品製作 ・ 販売製品の検討(1年次の縫工技術を基に系統的、発展的な製品を製作する。) ・ 製作担当決定 ・ 制作計画立案 ・ 製品製作	【知識及び技能】 ・ 基本的な縫工技術とともに、新たな技術を取り入れて製品を製作することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 製作工程の優先順位や所要時間を考えて効率よく製作を進めることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 分からないことに対して自分で調べたり、周りに相談したりしながら作業を進めることができる。
					評価方法 ・ 学習の様子、出席状況、学習の振り返り(作業日誌による評価)
12		○学校祭即売会	【知識及び技能】 ・ 流通における販売業務の内容や進め方について理解し実践する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 接客、品出し、会計などの仕事内容を把握し、効率よく業務を進める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 販売活動で求められる身だしなみ、言葉遣い、態度について理解を深め、主体的に実践する。	○オリエンテーション ・ 即売会計画について ・ 役割分担について ○即売会準備 ・ 会場設営 ・ 掲示物作成、掲示 ・ リハーサル ○即売会 ・ 接客 ・ 会計 ○後片付け ・ 会場撤去 ・ 反省	【知識及び技能】 ・ 流通における販売業務の内容や進め方について理解し実践することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 接客、品出し、会計などの仕事内容を把握し、効率よく業務を進めることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 販売活動で求められる身だしなみ、言葉遣い、態度について理解を深め、主体的に実践することができる。
					評価方法 ・ 学習の様子、出席状況、学習の振り返り(作業日誌による評価)
12 ～ 3		○さくらプロジェクト	【知識及び技能】 ・ 既習した縫工技術を用いて製品を製作する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 納品期限を意識しながら、効率や優先順位を考慮して製作する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 与えられた仕事に責任をもち、仲間と確認、連絡、相談しながら製作を進める。	○オリエンテーション ・ 製作製品について ・ 製作担当の確認 ○製品製作 ・ 地直し ・ 型取り ・ 裁断 ・ 縫製 ・ 縫いしろ割り ・ ステッチ縫い ・ 包装 ※1学年と合同	【知識及び技能】 ・ 既習した縫工技術を用いて製品を製作することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 納品期限を意識しながら、効率や優先順位を考慮して製作することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 与えられた仕事に責任を持ち、仲間と確認、連絡、相談しながら作業を進めることができる。
					評価方法 ・ 学習の様子、出席状況、学習の振り返り(作業日誌による評価)
3		○製菓作業の基本	【知識及び技能】 ・ 製菓作業で求められる衛生管理、健康管理の必要性について理解を深め、実践する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 作業の指示や留意点を把握し、衛生を保ちながら製品の製造を行う。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 製菓作業への関心を深め、今後の活動への見通しを持つ。	○オリエンテーション ・ 製菓作業の概要について ・ 衛生管理、健康管理について ・ 製菓調理実習室の入室、退室方法について ○体験作業 ・ コーヒー製造 ・ 菓子製造 ・ 道具洗浄、清掃	【知識及び技能】 ・ 製菓作業で求められる衛生管理、健康管理の必要性について理解を深め、実践することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 作業の指示や留意点を把握し、衛生を保ちながら製品の製造を行うことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 製菓作業への関心を深め、今後の活動への見通しを持つことができる。
					評価方法 ・ 学習の様子、出席状況、学習の振り返り(作業日誌による評価)

【補足】
・ 2 月に、全学年合同で製菓部門の基本について学習する。3 学年の生徒が講師となって学習を進める。